

平成26年度 第1回 社会教育委員・公民館運営審議会委員会議次第

日 時 平成26年6月11日(水)
午後2時～

場 所 春日謙信交流館

1. 開 会

2. 挨拶

笹川課長

秋山委員長

3. 議 事（議長：委員長）

(1) 平成25年度事業報告について 資料1

(2) 平成26年度事業計画について 資料2

(3) 「上越市立公民館の運営及び配置に関する基本方針」の策定について
資料3

(4) 社会教育の在り方検討について 資料4
・上越市の社会教育の在り方検討に関する意見交換について

4. その他

(1) 平成26年度社会教育事業評価について 資料5

(2) 事業計画・実績対比表について 資料6

(3) 平成26年度新潟県社会教育研究大会について 資料7

5. 閉 会

平成 25 年度事業の報告

社会教育関係

事業名	成人式運営事業
決算額 (予算額)	3,449 千円(4,357 千円)
事業内容	<p>実施日：平成 25 年 4 月 6 日（土）</p> <p>会場：リージョンプラザ上越 インドアスタジアム</p> <p>対象者：平成 4 年 4 月 2 日から平成 5 年 4 月 1 日の間に生まれた方 2,100 人</p> <p>出席状況：1,550 人（出席率 73.8%）</p> <p>概要：新成人が郷土への愛着を深めるとともに、成人したことを自覚し、自立しようとする機運を高めるため、新成人自身が実行委員として、企画運営に携わるなど、新成人の感性に合った成人式を開催する。</p> <p>内容：・7 人の実行委員が集いを企画、運営。景気の低迷や少子高齢化など様々な課題の解決に向け、自分たちが立ち上がり、上越をはじめ日本を盛りたてたいという思いから、「STAND UP～上越市からいざ出陣～」というテーマを設定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマにちなみ、上越おもてなし武将隊による演武を実施した。 ・中学卒業時の恩師から当時の思い出話や新成人へのメッセージをいただいたほか、恩師が指名した新成人（教え子）が近況報告を行った。 ・集いの締めくくりに新成人全員で武将隊とともにかちどきを挙げ、新成人として社会に出陣していく決意表明を実施した。 <p>その他：・これまで中学卒業時のクラス単位での記念写真を記念品としていたが、実行委員から違うものを贈りたいという意見が出され、写真たてとトートバックを贈ることとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念写真を取りやめたことから、集い終了後に撮影スペースを提供し、友人やけんけんず、武将隊との記念撮影の時間を設ける形をとったが、大変好評であった。 ・一部保護者から、記念写真を取りやめたことに対してクレームがあったが、成人式の内容は実行委員会で成人者自身が話し合い、決めていることを電話で説明し、理解をいただいた。 ・新成人からは「懐かしかった」、「インタビューがおもしろかった」、「パワフルで元気のある演出が良かった」、「ふるさとを忘れないという心が伝わった」など高評価の声が多く聞かれた。 ・実行委員からは、「大きなことをやり遂げた感じがする」、「良い経験になった」等、全員が実行委員になって良かったという意見があげられている。
評価	概ね好評であったことから、次年度も成人式実行委員会を組織し、その年の新成人の感性にあった式を開催していく。

事業名	社会同和教育活動事業(人権を考える講話会)
決算額 (予算額)	0千円
事業内容	<p>実施期間：平成 25 年 6 月～平成 26 年 1 月</p> <p>概要：・小学校区を単位として、PTA や町内会など地域住民を対象に人権を考える講話会を開催し、人権や差別について共に考え、差別やいじめのない社会を目指す。(3年で全小学校区を一巡する。)</p> <p>・計画以外にも、高校や公民館などからの依頼を受け、講話会を開催。</p> <p>参加者等：・17小学校区で実施 地域住民等 762人参加</p> <p>・北城高校、上越特別支援学校等4会場で実施 883人参加</p> <p>内容：同和問題をはじめとする人権をテーマに、生涯学習推進課社会教育指導員が講話を行う。講話後、意見交換の時間を設け理解を深めた。</p>
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・年次計画どおり、25年度は17小学校区で実施。 ・参加者の理解度は、98.1%と社会教育指導員のわかりやすい説明が高評価を受けている。 ・参加者数について、学校によって格差がみられる。地域住民への参加の呼び掛けに力を入れていく必要がある。 ・「寝た子を起すな」という意見が寄せられることもあるが、人権・同和問題を正しく理解した上で、差別をなくしていくことが重要であり、今後も継続して実施していく。

事業名	社会同和教育活動事業(小中学校教職員現地学習会)
決算額 (予算額)	259千円(259千円)
事業内容	<p>実施期間：平成 25 年 4 月～平成 26 年 2 月</p> <p>概要：同和問題をはじめとする人権問題に対する学校教職員等の正しい理解と認識を深め、それぞれの実践に生かしていくことを目的に教職員等を対象とした現地学習会を開催する。</p> <p>参加者：市内 80 団体、市外 36 団体 計 1,630 人が参加</p> <p>内容：白山会館を会場に、年間を通して学校等からの要請に応じて、人権・同和教育の学習会を開催した。</p>
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・同和地区の講師から生の声を聞くことができることから、年々、市外の小中学校や高等学校からの参加校が増えている。 ・アンケートでは、「子どもたちが人の気持ちを考え、勇気をもって行動し、差別をなくしていけるように人権教育をすすめていきたい」「同和教育を推進していく上で参考になった」など、今後実践に活かしていきたいという意見が多くみられる。 ・県内では数は少ないものの、近年においても学校等で間違った認識のもとに授業を行っている(罪人起源説など)事例が見受けられるが、当市においてはそのような事案は発生しておらず、これは事業を継続して実施してきた成果であると考えます。 ・今後も継続して事業を実施し、1日も早い差別の解消を図る。

事業名	社会同和教育活動事業(小中学生学習会)
決算額 (予算額)	982 千円(982 千円)
事業内容	<p>実施時期：平成 25 年 5 月～平成 26 年 3 月</p> <p>参加者：参加延べ人数(対象者) 小学生 296 人(7 人) 中学生 336 人(5 人) 計 632 人</p> <p>概要：学習会を通して基礎学力の向上や仲間づくりを目指し、差別に負けない子ども・正しい人権意識を持った子どもを育てる。</p> <p>内容：小学生・中学生学習会とも週 2 回の学習会を白山会館で実施。 (回数 小学生 71 回、中学生 67 回)</p>
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・学習会への参加を通して、進路実現につながっている。 ・地区内の全小中学生が参加していない。保護者の理解を得る努力が必要である。 ・同和問題に関する差別事象は、結婚や就職といった人生の節目の際に発生することが多い。結婚や就職といった場面で、もしも差別を受けるようなことが起こった際、正しい人権意識のもとに、差別に立ち向かえる人格を形成し、相談できる仲間を作っておくためにも、今後も継続して実施していく。

事業名	社会同和教育活動事業(人権教育・啓発図書及びビデオの貸出)
決算額 (予算額)	30 千円(30 千円)
事業内容	<p>概要：広く人権意識の高揚を図るため、市民、社会教育・学校教育関係者が実施する研修会や学習会、自己啓発のために人権教育・啓発図書やビデオ、DVDを配置し、無料で貸し出す。</p> <p>内容：図書(白山会館設置) 配置 383 冊 H25 貸出 17 冊 ビデオ、DVD(生涯学習推進課設置) 配置 42 巻 H25 貸出 16 巻 平成 25 年度は新たに 8 冊の書籍と DVD 2 本を購入し、配置</p>
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発図書及びビデオは、主に自己啓発に活用されていると思われる。 ・上越地区広域視聴覚教育協議会(ライブラリ)所蔵ビデオ・DVDと重複しないように、購入している。ライブラリと連絡を取り合う中で、互いにビデオ・DVDの所有状況が把握でき、利用者に紹介することができている。 ・人権問題や同和問題について、調べたいと思った時に調べられる環境を整備しておくことは社会同和教育の推進に寄与するものであり、今後も環境整備に努めていく。

事業名	青少年教育活動事業（学校・家庭・地域の連携促進事業）
決算額 (予算額)	4,801 千円(4,748 千円)
事業内容	<p>概要：地域の子どもは地域で育てるという視点に立ち、地域が主体的にその地域の教育活動を考え、学校と連携して教育活動を行い、地域の総合的な教育力の向上を図る。</p> <p>内容：地域コーディネーターの設置 コーディネーター養成講座の開催（4回） まちづくりに向けた中学生ワークショップ・フォーラムの開催</p>
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全中学校区（22区）に立ちあがった地域青少年育成会議を中心に、あいさつ運動や地域のお祭りへの中学生の参画など、地域における青少年の健全育成活動が活発に行われている。 ・平成24年度に市内の全市立小中学校にCSが導入された。地域コーディネーターの中にはCS委員に就任した方もおられ、学校訪問回数が増加したことで、学校と家庭、地域の連携が促進されている。 ・コーディネーター養成講座を開催し、意識とスキルの向上に役立った。 ・市民に対し、地域青少年育成会議の意義や目的、必要性などを、さらに周知していく必要がある。

事業名	謙信KIDSスクールプロジェクト～海と山と大地の楽校～
決算額 (予算額)	3,673 千円(4,910 千円)
事業内容	<p>実施期間：平成25年4月～平成26年3月 参加者：小学生 699人（延参加者数 2,808人） 出席率 86.0%</p> <p>概要：多様な自然、長い歴史・文化など、豊富な地域資源を活用し、様々な体験活動を入り口に子どもたちの好奇心を刺激し、知的探求活動を進め、心豊かでたくましい子どもたちの育成を図る。</p> <p>内容：・「雪」、「郷」、「海」、「空」など各区の特徴を活かしたテーマ・内容による28の「楽校」(33コース)で1～15回の活動を実施。地域の方に講師を依頼し、協力をいただきながら実施。</p> <p>その他：・平成25年度は新たに「朗読」の楽校を新設。当初予定していた「ふくし」について、参加希望者が1人しかおらず、休止した。（希望者1人については、他の希望楽校に参加）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校や家庭では経験できない様々な体験活動への参加を通じて、心豊かでたくましい子どもの育成の一助となっていると考える。 ・新型インフルエンザの流行や悪天候で中止とした回があった。特に野外活動を行う楽校は、現地職員や講師と連絡を密に取りながら、安全・安心を第一に事業を実施した。
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が地域のことを知る良い機会として、今後も学校では体験できない活動を提供し、健全育成につなげていきたい。 ・新規参加者が高学年になるにつれて減少していく傾向が見受けられる。今後、事業を企画する中で、高学年向けの講座について内容の再検討を行う必要がある。

生涯学習関係

事業名	上越市民芸能祭				
決算額 (予算額)	198 千円(199 千円)				
事業内容	第 43 回上越市民芸能祭				
	芸能分野	開催日	参加者数	参加団体数	入場者数
	洋舞	5 月 25 日	280 人	6 団体	1,000 人
	合唱	7 月 14 日	940 人	47 団体	1,300 人
	民謡・民舞	10 月 27 日	460 人	45 団体	1,100 人
	謡曲・仕舞・詩吟等	11 月 3 日	240 人	15 団体	200 人
	ハワイアン・フラ	11 月 17 日	250 人	14 団体	550 人
	よさこい		210 人	6 団体	500 人
	合計	-	2,380 人	133 団体	4,650 人
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市民芸能祭協議会との共催により、市民芸能祭を開催している。 ・上越市民芸能祭協議会に交付金を交付し、活動を支援している。 ・市民芸能祭加盟団体が市主催事業(新幹線開業イベントなど)に出演を依頼される(協力する)ケースもあり、官と民が協力する一つの形となっている。 				

事業名	美術展覧会事業				
決算額 (予算額)	4,614 千円(5,568 千円)				
事業内容	第 43 回上越市美術展覧会				
	期日 平成 25 年 10 月 6 日(日)～10 月 14 日(月・祝)(入場者数：8,137 人) 会場 ミュゼ雪小町、旧第四銀行高田支店、上越市市民プラザ 内容 日本画、洋画・版画、工芸、彫刻・立体造形、書道、写真、平面デザイン・CG の 7 部門の作品を審査し、入選作品を展示。(無鑑査作品も同時に展示) 公募出品点数：483 点(内入選：361 点)、無鑑査出品点数：72 点 入賞：37 点(市展賞、優秀賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞)、佳作：29 点、 上越市美術展覧会巡回展 期日 平成 25 年 11 月 1 日(金)～11 月 4 日(月・祝) 会場 柿崎区コミュニティプラザ 305～307 会議室 (入場者：178 人) 内容 巡回展を開催。市展受賞作品、無鑑査作品を展示。				
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の美術活動の成果を発表する場や鑑賞の機会を提供することにより、美術への関心を高め、芸術文化の振興を図った。 ・25 年度は、開催会場を教育プラザ体育館からミュゼ雪小町、旧第四銀行高田支店、上越市市民プラザに変更して開催した。 				

事業名	文化講演会
決算額	79 千円(135 千円)
事業内容	<p>概要：上越教育大学と協働で、文化講演会を開催する。教育的見地から、市民が文化・芸術に触れる機会を提供することにより、生涯学習活動の推進を図る。</p> <p>講演会開催内容及び入場者数</p> <p>H22:「ミュージシャンが参加した学校改革」深田悦之氏(ミュージシャン・作家)86 人</p> <p>H22:「戦火を逃れて」～数奇な運命～」サヘル・ローズ氏(タレント) 173 人</p> <p>H23:「国際宇宙ステーションから見た地球」山崎直子氏(宇宙飛行士) 1,200 人 :「頑張っぺ、オラの大好きな日本～地域には必ず“宝”がある～」 ダニエル・カール氏(タレント) 250 人</p> <p>H24:「あなたのための食育～こどもから大人まで～」 服部幸應氏(服部栄養専門学校理事長・校長) 618 人</p> <p>H25:「地震学の現状と限界～想定外を想定しよう～」 ロバート・ゲラー氏(東京大学大学院教授) 217 人</p> <p>その他:・教育に関する講演内容で開催しているが、参加者にとって良い学習(きずき)のきっかけとなっている。 ・学と官が協働で開催することで、著名な講師を安価でお願いし、質の高い講演内容を市民に提供することができる。</p>
評価	・民間団体などでも文化講演会が開催されている現状から、この講演会を今後も継続していくかどうかについて、上越教育大学と協議していく。

公民館関係

事業名	公民館事業
決算額 (予算額)	50,875 千円(54,878 千円)
事業内容	<p>各地区公民館において「家庭教育」「青少年教育」「成人教育」「まちづくり・自治」の4分野で350講座(1,416回)実施し、40,403人が参加した。</p> <p>「家庭教育」...家庭の教育力を充実させるため、家族のふれあい、コミュニケーションの大切さを学ぶ講座 家庭教育ひろば、おやこ講座、親子レクリエーション、子育てふれあいパークなど43講座実施した。(参加者数=3,700人)</p> <p>「青少年教育」...青少年を健全に育成するため、故郷の人、もの、自然にふれあう活動や地域における世代間交流の推進を図る講座 ふれあい・たいけん・公民館、ガキ大将道場、わんぱくクラブ、大自然冒険キャンプなど64講座実施した。(参加者数=6,730人)</p> <p>「成人教育」...趣味や健康、生活など、教養・交流講座を中心に「学び」と「出会い」を広める講座 パソコン教室、高齢者講座、学び舎講座、ふるさと散歩道、寿大学、地域趣味の家など147講座実施した。(参加者数=10,080人)</p> <p>「まちづくり・自治(共催事業を含む)」...歴史や自然の学習により地域を見直す等、学習を通じてまちづくり活動への醸成を図る講座。また、自主グループ活動の成果発表や広く市民の生涯学習の支援を行う。 市政講座、元気の出るふるさと講座、おとな・子ども歴史教室など96講座実施した。(参加者数=19,893人)</p> <p>詳細は別冊「わたしたちの公民館」を参照</p> <p>公民館協力員が公民館に常駐し用務に専念できるようにするため、協力員の待遇改善を行うとともに、高田・直江津地区公民館に協力員を配置し、人員体制を充実させた。</p> <p>すでに実施している柿崎区、大島区、牧区、谷浜・桑取区に加え、25年度から新たに吉川区、清里区、浦川原区、金谷地区において元気の出るふるさと講座を開催した。また、中山間地域8地区で地域づくり講座を開催した。</p>
評価	<p>講座数は前年度より減少しているが、講座回数や参加者数は増加した。元気の出るふるさと講座など、まとまった回数で実施する講座が増えたことや、前年度は雨で中止となった体育大会等の共催事業が開催されたことによるものと考えられる。</p> <p>公民館協力員が常駐となり、講座の企画・運営にも主体的に関わるようになってきた。サポーターや地域の活動団体とも連携しながら、講座づくりに生かせる内容を積極的に考えている。</p>

上越科学館

事業名	科学館管理運営事業				
決算額 (予算額)	107,373 千円(102,446 千円)				
事業内容	上越科学館 ・上越地域の理科・科学の拠点施設として、科学的な知識の教育・普及を図る。				
	建物	昭和 59 年 10 月竣工	鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建、 建築面積 2,605 m ² 、延床面積 4,351 m ²		
	敷地	敷地面積 46,318 m ² 、駐車場：500 台（リージョンプラザと共用）			
	展示	展示総数 109 点（「人類の進化」「生命のふしぎ」「雪のサイエンス」などテーマ別に 9 ゾーンに分け展示している。）			
	【主な活動】				
	<ul style="list-style-type: none"> 館内外での自主事業の実施(特別展、観察教室 5 本、標本教室 2 本、サイエンスショー 3 種、ひよこの誕生、サイエンススクエア、標本作品展、青少年のための科学の祭典、サイエンスひろば、冬の星座観察会、映画会、小学生科学教室など) 小学校の親子活動・総合的な学習などの支援、出前講座・授業の実施 環境保全課と協力し「環境エネルギー学習施設」の第一期工事として G ゾーンを展示更新し、動く恐竜模型などを導入した。 				
	【利用者】				
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	利用者数（人）	66,816	85,223	87,247	
内 訳	一般	23,497	34,602	32,926	
	小中学生	20,642	24,723	25,781	
	未就学児	17,690	22,641	25,053	
	出前講座	4,987	3,257	3,487	
評価	・特別展の実績は下表のとおりとなった。H23 年度は「はやぶさ」展示もあり入館者、歳入とも大きく増加したが、H24 年度もそれほど減少することなく好調を維持した。「はやぶさ」展示により、館の認知度が上がったためと思われる。				
		特別展名称	歳入	入館者数	開催期間
	平成 22 年度	からくりミュージアム	4,087 千円	16,229	7/24～8/29
	平成 23 年度	トリックアート展 はやぶさ展示(8/12～15)	9,290 千円	31,923	7/23～8/28
	平成 24 年度	ゆかいなお化け展	7,452 千円	29,723	7/21～8/26
	・小学校の P T C 活動をはじめ、幼稚園・保育園、中学校、放課後児童クラブ、子供会、町内会まで出前講座の対象が広がり、教育普及活動に関しては毎年着実に実績を上げつつある。				

平成 26 年度の主な事業

() は予算額 (単位 : 千円)

社会教育関係

《成人式運営事業》(4,447)

- 1 概要 新成人が郷土への愛着を深めるとともに、成人したことを自覚し、自立しようとする機運を高めるため、新成人自身が実行委員として、企画運営に携わるなど、新成人の感性に合った成人式を開催する。
- 2 内容
・開催日 平成 26 年 4 月 5 日 (土)
・会場 リージョンプラザ上越インドアスタジアム
・内容 式典 (上越市主催) 市長 : 激励のことば 議長 : お祝いのことば
成人の集い (成人の集い実行委員会、上越市教育委員会主催)
- 3 対象者 平成 5 年 4 月 2 日から平成 6 年 4 月 1 日の間に生まれた方 約 2,200 人

《地域青少年育成会議》(4,806)

- 1 概要 地域の子どもは地域で育てるという視点に立ち、地域が主体的にその地域の教育活動を考え、学校と連携して教育活動を行い、地域の総合的な教育力の向上を図る。
- 2 内容 地域青少年育成会議 22 中学校区
地域青少年育成会議協議会 育成会議同士の情報交換、連絡調整の場
- 3 予定 5 月 20 日 (火) 地域青少年育成会議協議会総会・地域コーディネーター研修会
7 月 30 日 (水)・7 月 31 日 (木) 中学生まちづくりワークショップ夏
6 月 14 日 (水)、11 日 (水)、17 日 (火)、8 月 22 日 (金)
地域コーディネーター研修会
9 月 27 日 (土) 中学生まちづくりワークショップ秋
2 月 1 日 (土) 中学生まちづくりワークショップ (新リーダー)
2 月 14 日 (土) 地域青少年育成会議実践交流会 ほか

《社会同和教育活動事業 人権を考える講話会》(0)

- 1 概要 同和問題をはじめとする人権問題に対する市民の正しい理解と認識を深め、差別意識の払拭を図ることを目的として、該当校区の小学校や地域青少年育成会議など地域の団体の協力を得ながら 17 小学校区で実施する。3 年で全小学校区での開催を目標に進めている。
来年度以降も、小学校区を単位に年 17 小学校区 (3 年で全小学校区一巡) で実施予定。
- 2 対象 地域青少年育成会議に参画する地域の各団体の会員、地区住民、教職員など
- 3 開催校区 大手町小、東本町小、稲田小、和田小、春日小、諏訪小、三郷小、高士小、古城小
小猿屋小、中保倉小、下黒川小、明治小、中郷小、針小、豊原小、美守小
の各校区 (17 校区)
- 4 講師 生涯学習推進課 社会教育指導員
- 5 内容 講話、意見交換など

《社会同和教育活動事業 小中学校教職員現地学習会》(280)

- 1 概要 同和問題を始めとする人権問題に対する学校教職員等の正しい理解と認識を深め、それぞれの実践に生かしていくことを目的として実施する。
- 2 対象 市内小中学校の学校教職員等
- 3 その他 夏期休業中に集中するため、参加者が少ない学校は他校との合同開催で実施。
利用者の利便性向上のため、男子トイレの洋式化、洋式トイレへの暖房便座設置工事を実施する。

《社会同和教育活動事業 小中学生学習会》(962)

- 1 概要 学習会を通して、正しい人権意識を持った差別に負けない子どもを育てる。
- 2 対象 地区の小中学生
- 3 内容 ・小学生学習会：毎週水・金曜日(年 68 回実施予定)
・中学生学習会：毎週火・木曜日(年 68 回実施予定)

《社会同和教育活動事業 人権教育・啓発図書及びビデオの貸出》(30)

- 1 概要 広く人権意識の高揚を図るため、市民、社会教育・学校教育関係者が実施する研修会や学習会、自己啓発のために人権教育・啓発図書やビデオ、DVDを無料で貸し出す。
- 2 内容 ・図書(383冊) ... 白山会館に設置
・ビデオ、DVD(42本) ... 生涯学習推進課に所蔵
・26年度も新たに14冊の図書を購入予定
- 3 申込み 生涯学習推進課へ電話で申込み、利用状況を確認する。
- 4 資料一覧 図書、ビデオ、DVDのリストを、市ホームページに掲載
上越市ホームページ 組織でさがす 生涯学習推進課
人権・同和教育関係資料貸出について

《謙信 KIDS スクールプロジェクト～海と山と大地の^{がっこう}楽校～》(5,017)

- 1 概要 多様な自然、長い歴史・文化など、豊富な地域資源を活用し、様々な体験活動を入り口に、子どもたちの好奇心を刺激し、知的探究活動を進め、心豊かでたくましい、ふるさと上越を語ることができる子どもたちを育成することを目的に、34楽校(43コース)を開設する。
- 2 対象 小学生
- 3 実施期間 平成26年5月から平成27年3月まで
- 4 その他 ・定員、参加費等は各楽校によって異なる。
・平成26年度に実施した朗読の楽校は、応募者が少なかったことから廃止
・社会福祉協議会が実施していたふくしの楽校は応募者が少なく、事業の継続について社協で検討中のため、KIDSでの募集は中止。
・夏休み等を活用した単発事業(6講座)を新たに実施

生涯学習関係

《上越市教育委員会ポータルサイト「みんなのひろば」》(202)

- 1 概要 上越市教育委員会の総合ホームページとして、「みんなのひろば」を管理運営する。
- 2 内容 教育委員会の事業や市内の各小中学校における特色のある取組、市が行う催しや講座などの生涯学習活動の情報などをタイムリーに紹介する。

主なコンテンツ

区分	内容
しらべる	催し・イベント・講座、団体・グループ、講師・指導者、施設など
つどう	ふるさと事典、上越検定、みんなの本だな Web 版
おしらせ	上越市教育委員会からのお知らせ、各小中学校からのお知らせ
リンク	各小中学校のホームページ、上越市教育委員会の組織と業務

《第 44 回上越市美術展覧会》(5,350)

- 1 概要 「市展」は、日本画、洋画・版画、彫刻・立体造形、工芸、書道、写真、平面デザイン・CGの7部門において、作品を広く公募し、芸術活動の成果を発表する大規模な作品展である。
- 2 期間 10月5日(日)～10月13日(月・祝) 午前10時～午後6時の予定
(最終日は午後3時終了)
- 3 会場 ミュゼ雪小町(あすとぴあ高田内)、旧第四銀行高田支店、上越市市民プラザ
- 4 入場料 無料

《上越市民芸能祭》(198)

- 1 概要 市民が芸能学習の成果を発表する機会を創出するとともに、芸術や文化に触れる機会を提供し、文化活動への機運を醸成するために市民芸能祭を開催する。
上越市市民芸能祭協議会との共催により、部門別に年5回の発表会を開催している。
- 2 期間・会場

部門	日程	会場
洋舞	5月24日(土)	上越文化会館
民謡・民舞	6月8日(日)	上越文化会館
合唱	7月13日(日)	上越文化会館
謡曲・仕舞・詩吟・剣舞 三曲・日舞	11月3日(月・祝)	リージョンプラザ上越
ハワイアン フラ、よさこい	11月30日(日)	上越文化会館

- 3 入場料 無料

《文化講演会》(115)

- 1 概要 市民の学習機会の充実のため、上越教育大学と共催で文化講演会を開催する。
平成 26 年度は、教育の日制定記念式典講演会として実施する。
- 2 期間 11 月 1 日(土) 予定
- 3 会場 上越文化会館

公民館関係

《公民館事業》(59,920)

1 概要

市民一人一人が楽しく生きがいのある充実した時間を過ごせるよう、「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことができ、そこから仲間づくりができ、また地域のにぎわいにつながるよう、地域特性を生かしつつ、市民の生涯にわたる学習活動を支援する。

2 内容

(1) 青少年教育

青少年を健全に育成するため、ふるさとの人、もの、自然にふれあう活動や、地域における世代間交流の推進を図る。

・「こうみんかんキッズフェスタ」、「ガキ大将道場」、「わんぱくクラブ」、「大自然冒険キャンプ」、「小中学生囲碁教室」など 65 講座を行う。

(2) 成人教育

身近な公民館で教養を高め、心身の健康づくり、仲間づくりにつながる講座や学習成果の発表の機会を提供し、地域の魅力、歴史、未来について考えることのできる市民の生涯学習を支援する。(平成 26 年度から公民館で行う家庭教育講座は親の教育であるということから成人教育に含めて実施するもの)

・「親の底力養成講座」、「地域趣味の家」、「万年青年講座」、「親子ふれあい広場」、「健康教室」など 119 講座を行う。

(3) まちづくり・自治

地域に対して意識を高めるため、元気の出るまちづくりにつながる生涯学習活動を各地区公民館及び分館で実施する。

・「元気の出るふるさと講座」、「ふるさと伝承塾」、「地域づくり講座」など 76 講座を行う。

(4) 文化展、スポーツ等の事業

公民館講座や自主グループ活動の成果発表を支援するとともに、広く市民の生涯学習の高揚を図る。また、体育大会、ゲートボール大会などの運営を支援し、健康づくりや世代間の交流を広める。

・「生涯学習フェスティバル」、「牧っこ探検隊」、「霧ヶ峰山開き登山」など 36 事業を行う。

科学館関係

《上越科学館管理運営事業》(95,411)

- 1 概要 科学的な知識の習得や、科学に親しむ習慣の形成に寄与するために、日常の展示・演示、各種実験教室や、観察会などを開催する。
- 2 内容
 - ・自主事業参加者の増加に努めるほか、特別展や青少年のための科学の祭典の実施をとおして、タイムリーな科学情報や科学体験の場を提供する。また、青少年文化センターの廃止に伴い同センターの少年少女発明クラブなどの事業を引き継ぎ、更なる科学館の事業の充実を図る。なお、平成24年度に引き続き、2階の第2展示室の展示更新を実施する。
 - (1) 自主事業等の実施（自然観察教室、サイエンスショー、特別展、標本作品展等）
 - ・学校へ出向いての出前授業・体験教室を積極的に展開する。
 - ・謙信KIDSスクールプロジェクト「科学の楽校」を実施する。
 - ・夏休み期間に特別展を実施する。
 - (2) 展示更新
 - ・平成24年度に環境エネルギー学習施設として位置付けた2階第2展示室Gゾーンの展示更新に引き続き、同展示室Eゾーンの一部更新を行い、東京電力から購入した展示物（アドベンチャーアイランドなど4点）を展示する。
- 3 参考
 - 【施設の概要】

建 物	昭和59年10月建築	鉄骨鉄筋コンクリート造2階建て、 延床面積4,351㎡	開 館	昭和59年10月1日
敷 地	敷地面積46,318㎡、駐車場：約500台（リージョンプラザと共用）			
展示等	「人間の科学」と「雪の科学」を基本テーマとした、9つのゾーンからなり、102点の常設展示物のほか（展示面積2,047㎡）、サイエンスプレイパーク（6,000㎡）、低温実験室、実験工作室などの設備を有する。			
利用時間	9:00～17:00			
入館料	小中学生200円(150円)、一般400円(300円) ()内は団体(20名以上)料金 H21,4月から年間パスポートを発行している。(小中学生500円、一般1,000円)			
休館日	月曜日(休日に当たるときはその翌日)・休日の翌日・12月29日～1月1日			

「上越市立公民館の運営及び配置に関する基本方針」の策定について

平成 25 年度の取り組みと評価

- ・たたき台としての「基本方針（案）」を公表
- ・公民館関係者、地域協議会等において説明し、市民から意見聴取を行う。
- ・公民館活動の実情が地域によって大きく異なっていることを改めて確認
- ・「地域の実情に応じて柔軟に対応できる方針とする」という観点から、施設の再配置の基準を含め、全ての項目の内容を見直すこととした。

検討した内容 = 原案の詳細化、細分化

- ・公民館の役割、公民館事業の目標について、記述を追加修正する。
- ・地区公民館の運営体制は地域が実情に併せて構成出来る柔軟な仕組みとする。
- ・分館施設（建物）の配置について、公民館独自の基準を設けない。
（現行の分館は当面維持する。）

（しかしながら）

- ・公民館改革の着地点（新しい姿）が見えない。
- ・公民館単独で整理すべきでない課題がある。



公民館の改革は、組織を整えることから始めるのではなく、事業の再構築を進めるなかで、時間をかけて、あるべき姿に近付けて行くべきである。

公民館の役割は、教育行政全体の中で、生涯学習活動やコミュニティ活動に対する市の施策と関係しながら整理していくべきである。

今後の取り組み

- 上越市の社会教育が目指す将来像を明確にする。
（公民館だけの運営や配置の基本的考え方である、現在の「基本方針（案）」の修正作業は一旦保留する。）
- 社会教育事業全体を再構築する作業の中で、公民館事業のあり方も整理する。
- 建物は、他の集会施設と併せ、全市的な調整を進める。

平成 26 年度

- ・上越市の社会教育が目指す将来像の設定
- ・上記に基づく「平成 27 年度上越市社会教育の方針」の作成

平成 27 年度～

- ・毎年定める「年度上越市社会教育の方針」に基づき、目指す将来像に向かって、事業や組織体制の評価・改善を重ねていく。

上越市の社会教育の在り方検討に関する意見交換について（依頼）

- 検討目的 上越市の社会教育のあるべき姿（目指す姿）を体系的に表わすとともに、今後の事業展開の方向性の指針とするため検討するもの。
- 体制 生涯学習推進課・公民館職員のうち、主に社会教育主事有資格者で構成する「社会教育の在り方検討チーム」（8人）で検討する。
- 検討内容 (1) 社会教育における上越市の現状と課題把握、情報収集
(2) 課題解決のための対策検討（何が必要でどのようなことをすればいいか）
(3) 上越市の社会教育が目指す姿の設定（基本方針、キャッチフレーズ）



具体的な社会教育事業を計画

< 社会教育委員への依頼内容 >

- ・職員で構成する「社会教育の在り方検討チーム」が検討した内容についてご意見をいただきます（2回程度）。
- ・社会教育委員5人程度。
- ・下記スケジュールを予定しています。開催前には開催案内を送付いたします。

スケジュール

時 期	作業内容
5月中旬～	検討の方向性確認、現状と課題把握、情報収集
7月上旬～	課題解決のための対策検討
	社会教育委員との意見交換
7月中旬～	上越市の社会教育が目指す将来像の検討
7月下旬～	上越市の社会教育の目指す将来像（素案）作成
	社会教育委員との意見交換
8月上旬～	上越市の社会教育の目指す将来像（素案）の修正
8月中旬	上越市の社会教育の目指す将来像の確定

< 担当 >

生涯学習推進課・公民館 武内・北山
(: 545-9267)

平成 26 年度社会教育事業評価について（依頼）

- 実施目的 社会教育委員から事業評価を受けることで、事業実施者が事業の問題点や全事業に取り入れるべき良い点を認識し、今後の事業運営に反映させることを目的とする。
- 対象事業
- ・ 謙信 KIDS スクールプロジェクト
 - ・ 公民館事業（主に「元気の出るふるさと講座」。その他の公民館事業も都合が合えば評価をお願いしたい）
- 実施方法
- (1) 委員は評価対象事業を決め開催日の概ね 2 週間前までに事務局へ連絡する
 - (2) 事務局は講座時間、会場、事業計画、評価シートを事前に委員へ送付
 - (3) 委員は共通の評価シートを使用し、実際に事業を視察した上で事業評価を行う（評価シートは別紙のとおり）
 - (4) 評価シートを事務局に提出
（郵送、FAX、メール、持参のいずれかの方法で提出）
 - (5) 事務局は評価を参考に事業運営を改善
- スケジュール
- ・ 謙信 KIDS スクールプロジェクト：別紙一覧参照
 - ・ 公民館事業：毎月、翌月の月間講座予定表を送付（6 月分は別紙）
「元気の出るふるさと講座」の日程は参加者と決める場合が多いため、決定次第予定表とともに送付
- その他
- ・ 評価シートをデータで送付することも可能
 - ・ 評価に係る交通費、謝礼の支給は行わない

< 担当 >

生涯学習推進課・公民館 北山・大坪

住所：〒942-8563

上越市大字下門前 593 番地

電話：545-9267

FAX：545-9273

e-mail:kitayama.y@city.joetsu.lg.jp

平成26年度 社会教育事業評価シート (案)

事業名		評価者氏名	
-----	--	-------	--

担当者記入欄		評価者記入欄		
学習目標 (ねらい)	→	NO.	評価の視点	コメント
	→	1	全体を通して学習目標を達成できたか	_____
内容	→	2	学習目標を達成するために適切な内容か	_____
対象者	→	3	対象者の設定は適切か	_____
実施回数	→	4	適切な実施回数か (実現可能な範囲で)	_____
開催日時	→	5	開催日時の設定は適切か	_____
会場	→	6	会場の雰囲気、広さなどはどうか	_____
募集人数	→	7	募集人数に対し、当日の参加率はどうか	_____
		8	講師・指導者について (選定や当日の関わり方など)	_____
		9	職員の関わり方 (事前準備、当日の様子など)	_____
		10	参加者の当日の様子	_____
		11	将来的な展望 (対象者は学習成果をどう生かせるかなど)	_____
		12	全体をとおして 意見、感想	_____

平成 27 年度事業計画・実績

事業計画	事業名	上越市成人式				
	目的	これからの当市を担う新成人が郷土への愛着を深めるとともに、成人したことを自覚し、自立しようとする機運を高めるため、成人式を開催する。				
	目標	新成人出席率 74.0%以上				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・その年の新成人を対象として、2部構成の成人式を開催する。 ・第1部は式典、第2部は新成人で構成する実行委員会から出された意見をもとに成人の集いを実施する。 ・会場はリージョンプラザ上越インドアスタジアム ・平成27年上越市成人式対象者2,100人(H6.4.2~H7.4.1) 				
	これまでの実績等	年 度	対象者数	出席者	出席率	備 考
		平成24年度	2,150人	1,529人	71.1%	震災の影響で5月5日に開催
		平成25年度	2,100人	1,550人	73.8%	
平成26年度		2,200人	1,597人	72.6%		
次年度との変更点等						
委員意見						
事業実績	事業実績					
	課評価					
	委員評価					

上越市立公民館 6月行事予定表

問合せは各地区公民館へ。「ブラザ」は教育プラザ(545-9245)、カルチャーセンター(543-7188)です。

開催日	曜日	時間	講座事業名	事業内容	対象	会場	予定人員	問合せ
1	日	13:30 ~ 15:00	ウォーキング教室	正しいウォーキング・ストレッチ方法や効果等の講話・実技	成人	吉川小学校	30	吉川
2	月	9:30 ~ 11:30	有田地域趣味の家 開講式	手編物教室	成人	有田分館	20	ブラザ
2	月	9:30 ~ 11:30	公民館 パソコン教室 開講式	はじめてのエクセル教室	成人	城北中学校	20	ブラザ
3	火	9:30 ~ 11:30	骨盤体操教室 開講式	骨盤体操	成人	保倉分館	15	ブラザ
4	水	9:30 ~ 16:00	ふるさと散歩道	現地学習	成人	長岡方面	50	大潟
4	水	9:30 ~ 11:30	創作押し花教室	押し花教室	成人	はーとぴあ中郷	10	中郷
5	木	13:30 ~ 15:30	ニュースポーツ教室	ニュースポーツ	成人	中郷総合体育館	15	中郷
5	木	9:30 ~ 11:30	新道地域趣味の家 開講式	切り絵教室	成人	新道分館	15	ブラザ
6	金	13:00 ~ 15:00	社交ダンス講座	社交ダンス	高齢者	浦川原保健センター	20	浦川原
6	金	9:30 ~ 11:30	有田地域趣味の家 開講式	パッチワーク教室	成人	有田分館	20	ブラザ
7	土	9:30 ~ 11:30	小・中学生囲碁教室	囲碁教室	子ども	板倉地区公民館	20	板倉
7	土	9:00 ~ 11:45	サタデー・かき・ザ・キッズ	ビーズ手芸、おもしろ実験、フラワーアレンジ、ピンポン	子ども	柿崎地区公民館	60	柿崎
7	土	9:30 ~ 11:30	ふるさと写真教室	カメラの使い方から撮影、パソコンを使った作品完成まで	子ども 成人	はーとぴあ中郷周辺	10	中郷
7	土	13:30 ~ 15:30	陶芸教室	初心者を対象に作品づくり	小学生以上	はーとぴあ中郷	5	中郷
8	日	9:00 ~ 15:00	春の自然観察教室	草花や樹木・野鳥の観察	幼児以上	笹ヶ峰高原	20	中郷
10	火	9:30 ~ 11:30	絵手紙教室	絵手紙教室	成人	保倉分館	15	ブラザ
10	火	9:30 ~ 11:30	高土地域趣味の家 開講式	地域の歴史教室	成人	高土分館	15	ブラザ
10	火	9:30 ~ 11:30	骨盤体操教室	骨盤体操	成人	保倉分館	15	ブラザ
10	火	9:30 ~ 11:30	北諏訪趣味の家	我が家の片付け講座	成人	北諏訪分館	15	ブラザ
11	水	9:30 ~ 11:10	寿大学	開級式、歴史講座	高齢者	希望館	60	頸城
11	水	10:00 ~ 11:30	きらきらさんわ	ミュージックベル	成人	三和地区公民館	8	三和
11	水	13:30 ~ 15:30	北諏訪地域趣味の家 開講式	健康体操教室	成人	有田分館	20	ブラザ
12	木	13:30 ~ 15:30	有田地域趣味の家 開講式	切り紙教室	成人	有田分館	20	ブラザ
13	金	10:00 ~ 12:30	ありんこひろば	頸城区へハイキング	未就園児 保護者	大池いこいの森	20	柿崎
13	金	9:30 ~ 11:30	三郷地域趣味の家	手芸教室	成人	三郷分館	15	ブラザ
13	金	13:30 ~ 15:30	三郷地域趣味の家	健康いきいき教室	成人	三郷分館	15	ブラザ
14	土	13:30 ~ 15:30	陶芸教室	初心者を対象に作品づくり	小学生以上	はーとぴあ中郷	5	中郷
14	土	9:30 ~ 11:30	お茶の間教室	郷土教室、茶道、華道、地域交流	成人	はーとぴあ中郷	15	中郷
14	土	9:00 ~ 12:00	自然体験教室	植物観察会	小学生以上	浦川原区～安塚区	15	安塚
15	日	9:00 ~ 11:00	歴史探訪教室	縄文時代から江戸期	小学生以上	はーとぴあ中郷	10	中郷
16	月	9:30 ~ 11:30	春日地域成人講座 「ぼかぼか春日」	上杉謙信を学ぶ、春日山散策	成人	春日謙信交流館ほか	40	ブラザ
17	火	9:30 ~ 11:30	骨盤体操教室	骨盤体操	成人	保倉分館	15	ブラザ
17	火	9:30 ~ 11:30	くらし快適教室	よもぎ団子づくり	成人	三郷分館	15	ブラザ
17	火	9:30 ~ 11:30	新道地域趣味の家 開講式	トランポピクス教室	成人	新道分館	15	ブラザ
17	火	9:30 ~ 11:30	有田地域趣味の家 開講式	デジカメ教室	成人	カルチャーセンター	20	ブラザ

18	水	9 : 30 ~ 11 : 30	創作押し花教室	押し花教室	成人	はーとぴあ中郷	10	中郷
18	水	14 : 00 ~ 16 : 00	フラダンス教室	フラダンス	成人	浦川原コミュニティプラザ	15	浦川原
19	木	13 : 30 ~ 15 : 30	ニュースポーツ教室	ニュースポーツ(自由課題)	成人	中郷総合体育館	15	中郷
19	木	14 : 00 ~ 15 : 00	高土地域成人講座	おせんべい屋爺の元気はつらつ授業 長寿の知恵	成人	高土分館	40	プラザ
19	木	9 : 30 ~ 11 : 30	いきいきさんわ	エコ講座・エコ工作	成人	三和地区公民館	12	三和
20	金	9 : 00 ~ 15 : 30	元気の出るふるさと楽習塾	高田自衛隊施設見学	成人	陸上自衛隊高田駐屯地	20	柿崎
20	金	9 : 30 ~ 11 : 30	津有地域趣味の家 開講式	男の料理教室	成人	津有分館	15	津有
20	金	13 : 00 ~ 15 : 00	社交ダンス講座	社交ダンス	高齢者	浦川原保健センター	20	浦川原
20	金	9 : 30 ~ 11 : 30	高土地域趣味の家 開講式	簡単手工芸教室	成人	高土分館	15	プラザ
21	土	9 : 30 ~ 11 : 30	小・中学生囲碁教室	囲碁教室	子ども	板倉地区公民館	20	板倉
21	土	13 : 30 ~ 15 : 30	陶芸教室	初心者を対象に作品づくり	小学生以上	はーとぴあ中郷	5	中郷
21	土	9 : 30 ~ 11 : 30	ふるさと写真教室	カメラの使い方から撮影、パソコンを使った作品完成まで	子ども 成人	はーとぴあ中郷周辺	10	中郷
23	月	14 : 00 ~ 16 : 00	絵手紙講座	絵手紙教室	成人	浦川原コミュニティプラザ	10	浦川原
24	火	9 : 30 ~ 11 : 30	絵手紙教室	絵手紙教室	成人	保倉分館	15	プラザ
24	火	9 : 30 ~ 11 : 30	骨盤体操教室	骨盤体操	成人	保倉分館	15	プラザ
24	火	9 : 30 ~ 11 : 30	高土地域趣味の家 開講式	料理教室	成人	高土分館	15	プラザ
25	水	9 : 00 ~ 14 : 30	高齢者大学	板倉区内めぐり	高齢者	板倉地区公民館	25	板倉
25	水	9 : 30 ~ 11 : 30	津有地域趣味の家 開講式	竹工作教室	成人	津有分館	15	津有
25	水	9 : 30 ~ 11 : 30	三郷地域趣味の家	男の料理教室	成人	三郷分館	15	プラザ
25	水	10 : 00 ~ 11 : 30	きらきらさんわ	ミュージックベル	成人	三和地区公民館	8	三和
27	金	10 : 15 ~ 11 : 15	家庭教育ひろば	祖父母を対象に孫育てのヒントをみつける講話	成人	旭保育園	20	吉川
27	金	13 : 30 ~ 15 : 30	三郷地域趣味の家	健康いきいき教室	成人	三郷分館	15	プラザ
28	土	13 : 30 ~ 15 : 30	陶芸教室	初心者を対象に作品づくり	小学生以上	はーとぴあ中郷	5	中郷
28	土	9 : 00 ~ 12 : 00	八千浦地域ふれあいたいけん公民館	七夕飾りと七夕そうめんづくり	小学生	八千浦交流館はまぐみ	20	プラザ
28	土	9 : 30 ~ 11 : 30	春日地域ふれあいたいけん公民館	春日キッズ探検隊「米粉クッキングに挑戦」	小学生	春日謙信交流館	20	プラザ